

13 施設・設備

進捗状況報告

1. 経済学部本館にある大学院生研究室の有効利用のため、パソコン増設、部屋の仕様変更などについて、院生会執行部と検討を進めている。
2. 経済学部本館にある大学院多目的ルームの防音工事（昼休憩時の総務放送局のスピーカー音を緩和させるため）の予算申請を数年継続して行ってきたが、2008年度工事予算でようやく認可された。
3. 野村総研のデータベース（IDS）を読み出すシステム（ecofin）が完成し、大学院生にも公開されるようになった。また、その利用説明会も行った。
4. 大学院生のニーズのあるstataを購入し、大学院生に利用できるようにした。

学内第三者評価

2003年度に設定した目標と2005年度の改善の具体的方策は、ソフトの面ではほぼ達成されている。